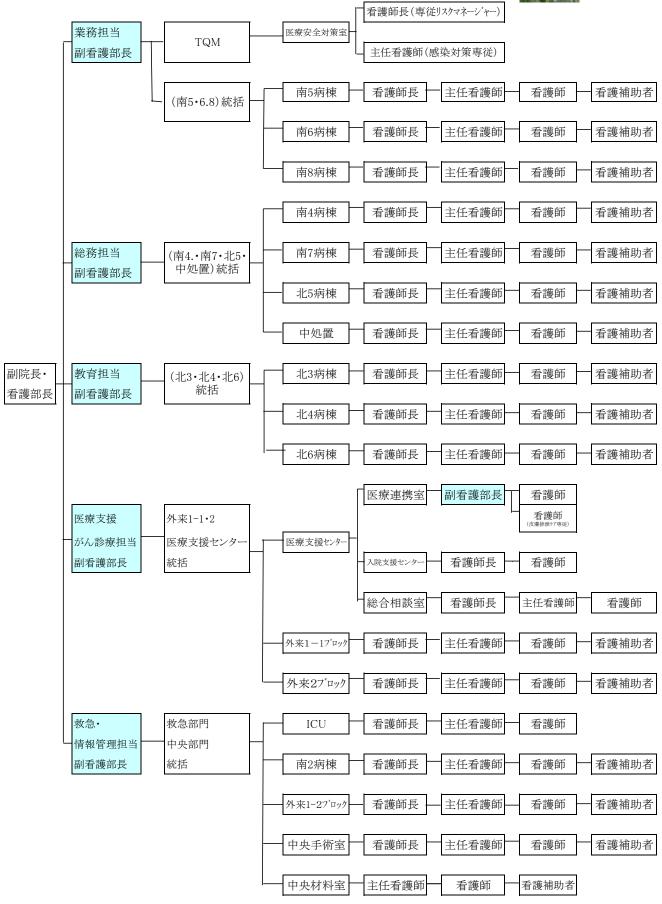
# 広島市立安佐市民病院

# 目次

1.	į	看護	部系	且縋	₹							•											٠				 •	 	38
2.	į	看護	部耳	里念		目	標																					 	39
3.		令和	3 £	下 度	看	護	部	目	楞	票.											•		٠					 	40
4.	į	看護	部 ]	BSC	と	成	果																					 	41
5.	į	看護	部	数 育	Î																								
	1)	年間	引教	育																								 	47
	2)	新力	、年	間	教 <sup>-</sup>	育																						 	49
	3)	資格	各等	(	看言	濩 þ	易名	会、		学	: 会	<b>:</b>	忍:	定	等	,	ß	完	内	資	卡杉	各)	)					 	50
6.	3	看 護	活重	助																									
	1)	認力	三看	護	師	舌重	助							•											 •			 	51
	2)	学会	<u> </u>	誌	上	発表	長																					 	53
	3)	学会	<u> </u>	研	修:	会参	多力	加						•											 •			 	54
	4)	教育	育活	動																	•		٠	 •				 	55
	5)	社会	全貢	献																								 	56
7.		臨地	実習	図 受	入	校																						 	57

### 1.安佐市民病院看護部 組織図





## 2.看護部の理念、基本方針及び教育理念

### 看護部理念

「科学的に」「感性豊かに」「考えて行動する」看護を実践します。 看護のカ行(家業)三か条

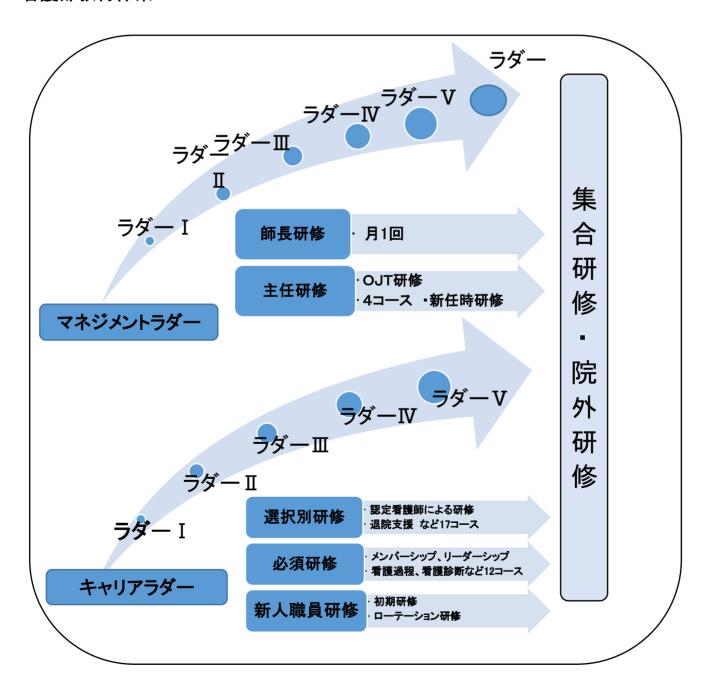
### 看護部基本方針

- 1. 看護専門職としての能力を高め、安全で安心な看護を提供します。
- 2. 職業倫理と看護倫理を規範とした行動をとります。
- 3. チーム医療の中心的な役割を果たし、質の高い看護を目指します。
- 4.「その人らしさ」を大切に、患者さんの思いに寄り添える看護師を育成します。
- 5. 地域との連携を強化し、地域医療に貢献します。
- 6. 健全な病院経営に参画します。

### 看護部教育理念

- 1. がん診療拠点病院、地域基幹病院として、高度医療に対応した質の高いケアが提供できる看護者を育成する。
- 2. 高い倫理観と自己教育力を有した自律性の高い人財を育成する。

### 看護部教育体系



### 3. 令和3年度 看護部目標

# 「変化と成長~考動する看護部組織を目指して」

令和4年、新しい機能と使命を持った

「広島市立北部医療センター安佐市民病院」の開設に向けて

新病院の開設に向けて、様々なワーキングや各部門間で話し合いを重ね、目指す方向性 や取組事項の課題解決に向けて取り組んでいます。

令和3年度は、いよいよそれを「'形'にしていくこと」そして「形を動かしながら、体制を構築していく」ことが必要な時期となっています。新病院の使命は「超急性期の患者を受け入れ、地域での療養を支援できること」です。そのためにも「安佐医師会病院との連携強化」も求められます。

新病院まで残り1年となりました。看護部では以下の3点を継続して取り組み、構築と 定着を図ることが求められます。さらに、専門性を高め看護実践力の向上を図ることと、 患者さんの『生活の質』を高めていく双方の視点で教育を同時並行で進めなければなりま せん。

また、ウイズコロナという考え方で、看護体制を持続していくことも必要です。

私たちが置かれている環境は目まぐるしく変化し、<u>変化に対して柔軟に対応</u> していくことが必要です。

看護部全体でこれらの意識を持って、考動することが重要です。 地域に求められる新しい病院づくりに向かって、みんなでチカラを合わせて 動きましょう!

当院看護部では、これらの背景を踏まえた取組を定着させていきます。具体的には、

- ①新病院に向けた看護提供体制の構築
- ②入退院支援体制の再構築
- ③新外来看護体制の基礎づくり(構築)
- ④高度急性期に向けた人材育成

変化していかなければならない組織の未来を実現することに、私たちの使命と 誇りを持って取り組んでいきましょう!

#### 4. 看護部 BSC と成果

看護部の理念:「科学的に」「感性豊かに」「考えて行動する」看護を実践します

1. 看護専門職としての能力を高め、安全で安心な看護を提供します。

2. 職業倫理と看護倫理を規範とした行動をとります。

3. チーム医療の中心的な役割を果たし、質の高い看護を提供します。

4. 「その人らしさ」を大切に、患者さんの思いに寄り添える看護師を育成します。

5. 地域との連携強化を図り、地域医療に貢献します。

6. 健全な病院経営に参画します。

#### 2021 年度 看護部目標:『変化と成長~考動する看護部組織を目指して』

①新病院に向けた看護提供体制の構築

②入退院支援体制の再構築

③新外来看護体制の基礎づくり(構築)

④高度急性期に向けた人材育成

#### I:看護部重点戦略目標

No	目標	戦略目標	看護部重点取組	評価指標	前年度(2020年度)数値 (新規指標「新設」と記載)	目標値	主所管	3月末評価
			①看護の専門性の向上 ②日々リーダーの育成 ③チームリーダーの育成	①キャリアラダー受検者数 ①ラダーⅡ認定者数 ①ラダーⅢ認定者数	Ⅱ23 人、Ⅲ:16 人、Ⅳ:1 人 23 人 16 人	前年増 前年増 前年増	教育	Ⅱ53 人、Ⅲ:41 人、Ⅳ:10 人 53 人 41 人
		1) 責任と質	④固定チームナーシングの 円滑な運営	①固定チームナーシング評価指標	役割業務評価 8月:3.2 1月:3.3	前年増	看護提供体制 プロジェクト (業務)	役割業務評価 8月:3. 1月:3.5
	新病院に向けた	の高い継続看 護の提供	⑤退院支援等、チームカン ファレンスの促進	①多職種カンファレンス	新設	新設	各部署	8767 件
1	看護提供体制の 構築		⑥IC の同席	①同席件数	各部署実績	前年増	11 11 11	各部署実績
			⑦看護診断の適正評価	①各部署使用上位1のNOC改善率	1. 51	前年度よりアップ	記録	1.6
		2) 新病院で の病棟再編と 運用案の作成	①病棟再編に伴う看護提供 体制の整備	①看護提供体制の運用案作成 ②病棟マニュアルの作成 ③病棟諸室運用マニュア ④看護手順基準の作成	①未完成 ②未完成 ③作成中 ④作成中	①~④完成	看護提供体制プロジェク 副看護部長	①完成 ②作成中 ③完成 ④完成
			②病棟再編に伴う看護師教 育	①研修計画の運用 ③運用後の評価	①研修計画の作成 ②研修評価表作成中 ③研修者選定未	①研修計画に基づいた研修実施 ②年度末に実施した研修評価の実施	BB ワーキング 野村 糸川 教育委員会	研修計画は立案したが、コロナ対応継続のた め、研修実施には至らず。
		3) 安全・安 心な看護の提 供	①身体抑制予防のアルゴリ ズムの定着	①身体抑制監査の妥当性 ②身体抑制中の IA 件数 ③テンプレートと実人数の一致 ④身体拘束患者の割合	①開始日 88%、 1 週間後 73%、解除日 57% ②164 件 ③84% ④3. 25%	①前年度増 ②前年度減 ③100% ④前年度減	安全	①開始日 89%、1 週間後 87%、 解除日 89% ②119 件 ③未 ④6.05%

広島市立安佐市民病院 看護部

			②服薬管理の確立	①患者間違いの IA 件数 ②内服看護師管理 IA 件数	①4 件 ②205 件	①0件 ②前年度より減少		①8件(12月) ②217件
			③適切な療養環境の整備	①転倒転落発生率(レベル3以上) ②骨折発生率 ③大腿骨骨折発生率 ④転倒転落 IA3 b 以上	①0. 40‰ ②0. 15‰③0‰ ④12 件	①0.22‰ ②0.‰ ③0‰ ④前年度より減少		①0.40‰ ②0.05‰ ③0‰ ④12件(1月)
		4) 効果的・ 効率的な運用 による業務改 善	③業務負担軽減	①時間外時間 ②年休取得	①平均:6.2時間/人 ②平均:12.2日/人	①前年比同 ②前年を下回らない 各人5日/年以上	労務	①平均: 6.0 時間/人 ②平均: 12.8 日/人
		1) 入院前か らの退院支援 を促進	①外来カンファレンスの促 進	①入院前カンファレンス件数 ②病棟退院支援カンファレンス参 加件数	①32 件 ②新設	前年度増	病床	①26 件 ②8767
		C ICIE	②入退院支援の介入	退院支援率	45%	前年度増	プロジェクト	47%
			①DPC II 超えの減	DPCⅡ越え率	21. 8%%	18%以下		20. 3%%
		2) 適正な入 院期間の調整	②適正なパスの運用	①入院時間、入院日数の短縮、診療密度の上昇の3視点でのバージョンアップ ②アウトカム未評価	①17 件 ②新設	①17 件以上②ゼロ	パス	①21 件 新規:8件 ②86件
	3、日吃十七点什么		③パス適応率の向上	<ul><li>①ドロップアウト件数</li><li>②ドロップアウト率</li></ul>	新設	削減		①469 件 ②5%
2	入退院支援体制 の再構築 -		①病床稼働率の向上	①回転率 ②新規入院患者数 ③複数診療科(一般病床)	①回転率 2.6 ②新規入院患者 12.435 人 ③14.3 診療科	①前年度層 ②前年度増 ③前年度同		①2.8 ②新規入院患者 11807 人 ③13 診療科
			②外来・入院単価の維持・ 向上	外来単価 入院単価	外来単価 28.088 入院単価 82.565	外来単価 29.000 入院単価 83.000	病床 プロジェクト	外来単価 29. 740 入院単価 88. 158
		3)効果的・ 効率的な病床 運用	④PFM の確立	PFM 実施	2020 年度フロー作成	①転院・退院基準の 作成 ②情報共有システム の作成③PFMの稼働		2020 年度フロー完成
			③看護必要度と病床機能の 選択	①一般病床、看護必要度 必要度 II: 29%以上 ②B 項目の適切な評価 (母数: B 項目毎に算出)	①必要度II:45.5% ②患者状態との整合性:90%	①必要度II;45%以上 企患者状態との整合性:90%以上	情報必要度	①必要度II: 45.6% ②患者状態との整合性: 95%
3	新外来看護体制 の基礎づくり	1) 外来看護 のあり方を統 ー・浸透	①外来看護基準・手順の見 直し	外来看護基準・手順の見直し	1回/2年実施	100%	外来看護提供体 制プロジェクト	1回/2年実施
			②継続看護の強化	①入院前カンファレンス件数 ②病棟退院支援カンファレンス件 数③各診療科カンファレンス件数	①32 件 ②新設 ③新設	前年度贈		①26 件 ②8767 ③133 件
			③外来看護師の実践能力向 上	コンピテンシー習熟度評価		2回実施(年度初 め・2月)年度初め よりできるの増加		5月64%→2月82%
		2) 新病院に 向けた外来看 護の運用案の 作成	①新外来看護体制の整備	①運用案の作成 ②看護師・医療クラークの役割の 明確化	2020 年度 外来看護体制マニュアル完成	①外来運用マニュア ルの作成		2020 年度 外来看護体制マニュアル完成

#### 2021年度 看護部目標管理指標

\*部署別/全体のデータ抽出 2月末 データ 項目 管理部門 抽出期間 中間評価 前年 最終評価 1 病床利用率 67%(稼働率74%) 82%(稼働率74.5%) 66.8%(稼働率73.8%) 2 平均在院日数 7.0日(全体9.1) 7.5日(全体9.2日) 9日 3 病床回転率 2.84/月 4 新入院患者数 1175人/月 1163.5人/月 1130.4人/月 5 退院患者数 1169人/月 1163人/月 1132.2人/月 病床管理 1ヶ月 6 転入患者数 279.2人/月 343.1人/月 281.5人/月 7 転棟患者数 293.2人/月 343.1人/月 281.5人/月 8 患者死亡数 20.1人/月 26.5人/月 21.1人/月 9 延べ付添数 175.8人/月 159.6人/月 132.5人/月 10 看護必要度 48.50% 46.0% 45.5% 11 病棟別診療科入院状況(複数科の入院状況 14.5診療科 14.3診療科 14.3診療科 看護師夜勤時間(月平均) 60時間 63.9時間 61.6時間/月 12 13 年休取得状況(看護部職種別) 10.1日/1人 11..9日/1人 護 14 看護部時間外勤務時間(正職のみ) 部 1ヶ月 9.2時間/月 6.5時間/月 6.2時間/月 長 15236.1時間/月 14531.8時間/月 14932.1時間/月 15 看護補助者業務時間数(16の時間含む) 業務管理 室 16 アルバイト時間数 17 育児短時間取得者 60人 67人 56人 半期 18 病休休職者数(人数) 5人 2人 4人 19 退職率/退職者数(正規職員) <sub>定年含まず</sub> 7.0%(定年含まず) 7.8%(定年含まず) 22 社会活動(学会座長、委員、講師など) 42件 64件 看護部学会·研究会発表件数 10件 18件 3件 24 看護研究誌上発表件数 2件 学会·研修会参加回数 83回 72回 25 看護の質 年間 26 認定看護師数 17人+特定行為6人 17人+特定行為5人 各種資格取得者数(看護協会、学会認定 27 ファースト8人 ファースト7人 28 学生受け入れ数 0件 29 チーム数 19チーム 19チーム 31 IA報告件数 1728件 2757件 3327 5件 32 内服患者間違い件数 7件 4 半期 医療事故報告件数 安全管理室 23件 37件 (看護部関連)皆さまの声報告件数 33件(良い報告15件) 49件(良い報告27件) 65(良い35件) 年間 35 身体拘束件数(実人数) 724人 522人 皮膚排 36 年間褥瘡推定発生率 半期 0.50% 0.40% 泄ケア 認定Ns 安全管理 0/1,000devicedays 38 CLABSI発生率/使用比(中心静脈) 0.00/0.34 0.00/0.34 使用比0.33 0./1,000devicedays 39 UTI発生率/使用比(尿路カテ) 0.00/0.11 0.00/0.10 使用比0.14 感染対策室 半期 0.99/1,000devicedays 40 VAP発生率/使用比(呼吸器) 0.00/0.43 0.00/0.38 使用比0.42 41 針刺し事故件数(2013/2014) 17 29 30件

#### 【2021各委員会指標】

\* 委員会で「看護の質」評価として必ずデータを扱うもの (毎年、評価すべき指標)

### 1995			看護の質」評価として必ずデータを扱うもの			=+ \u -+ 7 + 0 0 7 = 1 +4		٥٩	
### 1997 / 1997 - 1998		14 1A		データ管理部門	データ抽出期間	該当するもののみ記載 目標値		2月 最終評価	前年
### 100 100 100 100 100 100 100 100 100		Т		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			1 1301 (m)	55.43.01 Im	
株式		2	ナーシングスキルテスト		年間(2回/年)	全員100点	77%	100%	100%
株式		:		檢	年間	100%	100%	100%	100%
株式	看護の質	H		討 委					看護師一人あたり
株式		4		員会	年間 (5日間/10月)	前年度よりUP			IC:1.1分(前年度1.0分) カンファレンス:17.1分(前年度14.2分)
### 1967년 -		١.			18	2 O D I F		3.5	患者教育:1.8分(2.3分)
변환 2년 - 1 전 1 전 1 전 1 전 1 전 1 전 1 전 1 전 1 전 1					173			0.0	
### 1997 (1997) - 中央の		2	2 必要度レポート整合性(前期のみ)		2回/年	前年度よりUP		A項目整合率99.0%	A項目不整合14件
(中央の関係を対している。		;	基準超え一致率					B項目整合率95.5%	B項目不整合63件
		4	4 必要度研修:指導者合格者(実施された場合)	144					
### 2007 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		-	5 一般対象 2回/年延価考受講教	情 報	1回/年				
### 2007 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	看護の質	Ľ	放为家 2四/平町画石文時級	委員		B1 - 12 05 7 01			
### 19		6	5 集合研修不参加者研修(各部署) 参加人数	会	年間	未受講者0		未受講者O	未受講者O
### 1		1				全員満点		ナーシングスキル必要度テスト①②③全員満点	ナーシングスキル必要度テスト①②③全員満点
		Н			年間			チェックリスト全員実施	チェックリスト全員実施
(1845年) (日本学生) (日本学)		8				全員チェック			
報告的		Þ	記録監査(委員会監査)形式的監査	記					
( 1982년 - 1	看護の質			会録					
		-		員					
# 이 아니는		1			月別	前年度減	42人(8月末)	64人	68人
### (##### ### ### ### ###############		2	2 身体抑制実人数		年間	前年度減	254(8月末)	704人	823人
### (##### ### ### ### ###############						前年度よりUP	90.2%(7月末)	89%	831
(中央	1	١,	3 身体抑制監査の妥当性		半期		89.3%(7月末)	ΩΩ0	793
### 200		l `			1 //1				
要素を対している。		L	<u> </u>		N/ MP				
### 2000 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10									
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		۲	12411 2242 1 224 NT 36		1.243		/	13017	20217
### 10			3 身体的拘束割合(DINQL)			(DINQLへンチマーク急性期		6.05%	3.25%
登音響						一般人院基本科人院科 1)*			
登音響		H							
日本		7	7 身体的拘束延べ患者日数割合(DINQL)	安		4.37%(25パーセンタイル)*		6.85%	3.00%
日本		,	R 転倒転落発生率(全レベル・DINOL)	全 対		3 21% (75n°-+\\ddl.) *		3.069	4 14%
日本	安全管理	Ľ	和財和潜元工学(主D・VD.DINGE)	策委	1回/年	3.21700(7371-1275710) +		3.00%	4,140
日本		9	毎転倒転落発生率(レベル2以上:DINQL)	Ę.		0.52‰(25パーセンタイル) *		1.26%	0.83%
日本部の場合を対した名音が発生準(2014日)   200m(120m-12m/h) *		Н		云					
12 大型音音的音音音(NNOL)		10	り転倒転洛発生率(レベル3以上:DINQL)			0.00‰(25ハーセンタイル)*		0.34%	0.40%
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本		11	転倒転落予防による骨折発生率(DINQL)			0.0‰(25パーセンタイル) *		0.12%	0.15%
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本		12	大腿骨骨折発生率(DINQL)			0.0‰(25パーセンタイル) *		0.00%	0.0%
日本の日本学生の		$\vdash$							
1		13	3 転倒・転洛IA3b以上		半期	前年度減	5件	12件	12件(2月まで)
10   10   10   10   10   10   10   10		14			年間			459件	543件(2月まで)
1   第三乗車車にベルコ・DNICL   1   1   1   1   1   1   1   1   1		15	誤薬発生率(全レベル:DINQL)					3.639	5.58%
1		16	誤薬発生率(レベル2:DINQL)		1回/年			3.109	3.87%
18 内屋を表開返いの(ALV-Kn1-5)		11	, 誤薬発生率(レベル3: DINQL)					0.129	0.345
# 中国音歌 1.77名 1.57名 2.57名 2.5723 2			日本の日本人は「大学」である。		午問		5/t		
中部名金文が映像   日本のの多数   日本の多数		Ë	Principal Information (Information (Informat			B1-100-718-1			
# 2 キャリアラダー認定数		١,	たゎリアラゲー平均数			由誌を全てが異な		Ⅲ:42名 Ⅳ:11名	申請者数 I:53名 II:31名 III:18名 IV:5名
2 キャリアラダー設定数         9 キャリアラダー設定率         申請者100%         1:27名目:33名目:4287:10名         1:00% 目:100% 目:100%           2 キャリアラダー設定率         9 キャリアラダー設定数         前年度よりUP         1:400% 目:100% 目:200% 目:100% 目:200%			イドグノファー文授数			中間有主てが支後			受検者数 Ⅰ:53名Ⅱ:23名Ⅲ:16名Ⅳ:1名
3 キャリアラゲー歴史率   連接   単版   単版   単版   単版   単版   単版   単版   単		-							
3 キャリアラゲー歴史率   連接   単版   単版   単版   単版   単版   単版   単版   単		2	2 キャリアラダー認定数	ラダ		申請者100%		I:27名Ⅱ:53名Ⅲ:41名Ⅳ:10名	I:53名Ⅱ:23名Ⅲ:16名Ⅳ:1名
1.5名 II : 3名 II : 1名 II : 13名 II : 1名 II : 13名 II : 133 II				·ir				I - 10094 II - 10094 III - 10094	I - 10094 II - 10094
1.5名 II : 3名 II : 1名 II : 13名 II : 1名 II : 13名 II : 133 II		:	3 キャリアラダー認定率	営	年間	前年度よりUP			
1.5名 II : 3名 II : 1名 II : 13名 II : 1名 II : 13名 II : 133 II	モ猫の質	Т		委員		atte for the Latinop		Ⅰ:5名 Ⅱ:3名 Ⅲ:4名 Ⅳ:2名	Ⅰ:8名Ⅱ:1名Ⅲ:5名
1/3-5	自収の員	Ľ	+ マ ホーン メノトフダ 一学 検 叙	会		削牛度よりUP			計14名
100%   100%			マネージメントラダー認定数			申請者100%		I:5名Ⅱ:3名Ⅲ:4名Ⅳ:2名	
7 主任管理研修参加率     前年度よりUP     63名 618%     83名 76%       8 1stステップ受検査     新任主任以外 対象者12名     1     1     6       9 2mlステップ受検査     1 新規パス件数     1     4       2 パージュンアップパス件数     4     4     4       3 パリアンスに「負別を主事 5 パス利用率     5 パス利用率     10%     4.7%     5.5%       5 パス利用率     1 入退院支援加算 I 件数     52.00%     51.5%     26.5%       看護の質 3 退院後防間指導料件数     4 同 1000件     1000件     3346件     2658件(1月来データ)       有護の質 1 接過基本チェック平均点数     2回/年(6月・1月)全年度よりUP     8.22     8.1       1 自己評価(1~Vの平均)     2回/年(6月・1月)全年度よりUP     8.22     8.1       2 キャリアラダー別研修を加数     1回/年     80%以上     30以上     3.346     2.2     8.1       4 集合研修参加表     1回/年     80%以上     80%以上     94%     94%     94%       1 同/年     80%以上 (院内)     今年度は実施しなかった 実験報告会は動画視聴で行った     実験報告会は動画視聴で行った 実験報告会は動画視聴で行った     中年度は実施しなかった 実験報告会は動画視聴で行った       5 作品は外ので見様のでいたした。     100/年     とても良かった・よかつ     中の日間を定すしなかった     中年度は実施しなかった       5 作品は外ので見様のできまれたいた     100/年     とても良かった・よかつ     中の日間を定すしなからた     中の日間を定すしなからた       6 作品を定すしなかった     100/年     とても良かった・よかつ     中の日間を定すしないまた     中の日間を定すしないまた       7 作成     100/年     とても良かった・よかつ     中の日間を定すしないまた。     中の日間を定すしないまた		-	3 マネージメントラダー認定率			100%		100%	
8   1±1ステップ受検者   1   6   6   6   7   7   7   7   7   7   7		Ħ							
1 新規パス件数		Г				新任主任以外			
1 新規パス件数		Ľ				対象者12名		<u>'</u>	,
新規パス件数		9	2ndステップ受検者			5名 ※対象者73名		1	4
4 ドロップアウト車     会ル パス     10%     4.7%     5.5%       5 バス利用車     ス     52.0%     51.5%     52.0%       7 は見際支援加算 1 件数     2000件     3345件     2658件(1月末データ)       2 入院院支援加算 4 数     1060件     1060件     558件(1月末データ)       3 退院後訪問指導料件数     15件     16件     15件       7 は と ヤップラデーが研修 1 自己評価(I ~ Vの平均)     3.0以上     8.22     8.1       2 キャリアラダー別研修参加数     4年間     20人以上     20人以上     必須研修301名専門別研修281名 合計633名 計649名     必須研修352名専門別研修281名 合計633名 が後の構成(2)     3.0以上     3.0以上     3.4       4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均)     1回/年     80人以上     94%     94%     94%       4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均)     1回/年     80人以上(院内)     今年度は実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った     実戦報告会は動画視聴で行った       5 集合理修作寺部屋(アンケート)     1回/年     とでも良かった・よかっ     まる日経を実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った     実職報告会は動画視聴で行った		۲.		ク				Α.	
4 ドロップアウト車     会ル パス     10%     4.7%     5.5%       5 バス利用車     ス     52.0%     51.5%     52.0%       7 は見際支援加算 1 件数     2000件     3345件     2658件(1月末データ)       2 入院院支援加算 4 数     1060件     1060件     558件(1月末データ)       3 退院後訪問指導料件数     15件     16件     15件       7 は と ヤップラデーが研修 1 自己評価(I ~ Vの平均)     3.0以上     8.22     8.1       2 キャリアラダー別研修参加数     4年間     20人以上     20人以上     必須研修301名専門別研修281名 合計633名 計649名     必須研修352名専門別研修281名 合計633名 が後の構成(2)     3.0以上     3.0以上     3.4       4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均)     1回/年     80人以上     94%     94%     94%       4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均)     1回/年     80人以上(院内)     今年度は実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った     実戦報告会は動画視聴で行った       5 集合理修作寺部屋(アンケート)     1回/年     とでも良かった・よかっ     まる日経を実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った     実職報告会は動画視聴で行った		-:		, リ 来 –				8	17
4 ドロップアウト車     会ル パス     10%     4.7%     5.5%       5 バス利用車     ス     52.0%     51.5%     52.0%       7 は見際支援加算 1 件数     2000件     3345件     2658件(1月末データ)       2 入院院支援加算 4 数     1060件     1060件     558件(1月末データ)       3 退院後訪問指導料件数     15件     16件     15件       7 は と ヤップラデーが研修 1 自己評価(I ~ Vの平均)     3.0以上     8.22     8.1       2 キャリアラダー別研修参加数     4年間     20人以上     20人以上     必須研修301名専門別研修281名 合計633名 計649名     必須研修352名専門別研修281名 合計633名 が後の構成(2)     3.0以上     3.0以上     3.4       4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均)     1回/年     80人以上     94%     94%     94%       4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均)     1回/年     80人以上(院内)     今年度は実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った     実戦報告会は動画視聴で行った       5 集合理修作寺部屋(アンケート)     1回/年     とでも良かった・よかっ     まる日経を実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った     実職報告会は動画視聴で行った	看護の質	_		要一 員力	年間			18.5%	
5 / バス利用率     ス     52.00%     51.5%     52.5%       1 入退院支援加算 I 件数     2000件     345件     265件(1月末データ)       2 入院院支援加算 I 件数     1060件     1060件     558件(1月末データ)       3 退院後訪問指導料件数     15件     16件     15件       看護の質     1 接遇基本チェンク平均点数     2回/年(6月・1月)全年度よリUP     8.22     8.1       1 自己評価(1 ~ V/0平均)     3.0以上     3.0以上     3.5     3.4       2 キャリアラゲー別研修参加数     年間     総数80人以上     必須研修301名専門別研修281名 合計633名 計649名 か須研修352名専門別研修281名 合計633名 か須研修301名専門別研修281名 合計633名 の初度301名 専門別研修281名 合計633名 のかりのかりの対象 のが表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	1	_		パ					
看護の質     2 入院時支援加算件数     年間     1000件     1060件     558件(1月末データ)       3 退院後助開港連料件数     15件     16件     16件     15件       4 接過基本チェック平均点数     2回/年(6月・1月) 全年度よりUP     8.22     8.1       3 以上     3.0以上     3.0以上     3.5     3.45       2 キャリアラダー別研修参加数     年間     総数80人以上     必須研修301名専門別研修348名 計649名     必須研修352名専門別研修281名 合計833名 計649名     必須研修352名専門別研修281名 合計833名 ・1回/年     必須研修301名専門別研修281名 合計833名 計649名     必須研修352名専門別研修281名 合計833名 ・1回/年     多名研修301名専門別研修281名 合計833名 計649名     必須研修301名専門別研修281名 合計833名 計649名     必須研修301名専門別研修281名 合計833名 がより、上下記書     必須研修301名専門別研修281名 合計833名 がより、上下記書     必須研修301名専門別研修281名 合計833名 がより、上下記書     必須研修301名専門別研修281名 合計833名 がより、上下記書     必須研修301名専門別研修281名 合計833名 がより、上下記書     の須研修301名専門別研修281名 合計833名 がより、上下記書     の別の ・日本記書     の別の ・日本記書     の別の ・日本記書     の別の ・日本記書     の別の ・日本記書     ののの ・日本記書     ののの ・日本記書<		Ļ		ス					
3 退院後訪問指導料件数   15件   16件   15件	看誰の毎	H			<b>年間</b>				
看護の質 1 接通基本チェック平均点数 2回/年(6月・1月) 全年度よりUP 8.22 8.1 1 キャリアラダー別研修 自己評価(I ~ Vの平均) 2 キャリアラダー別研修 3.0以上 3.5 3.45 3.45 3.45 3.45 3.45 3.45 3.45	日収の見	_			구메				
1 キャリアラゲー別研修   3.0以上   3.5   3.45	看護の質	Ė			2回/年(6月·1月)				8.1
全日   10   10   10   10   10   10   10   1		-	キャリアラダー別研修			3.0以上		3.5	3.45
		H			年間				
1回/中   100以上   343		2	2 キャリアラダー別研修参加数			総数80人以上			必須研修352名専門別研修281名 合計633名
1回/中   100以上   343		H	・研修の構成(2)			garni :			
看護の質 1 目標達成率(6) *1リンカート評価4.3の割合 1 回/年 80%以上 93.0% 86.7% 4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均) 1 回/年 80人以上(院内) 今年度は実施しなかった。 実験報告会は動画視聴で行った 実験報告会は動画視聴で行った 実験報告会は動画視聴で行った また はかった。 また (アンケート) 1 回/年 とても良かった・よかっ また はかった。 また (アンケート) は (アンケート) また は (アンケート) また は (アンケート) また		3	*リッカート評価4.3の割合		1回/年	80%以上		94%	94%
4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均) 1回/年 80人以上(院内) 今年度は実施しなかった。	看護の質				1回/年	80%以上		93.0%	86.7%
9 集合切除参加人数(条銭報音会言む平均) 1四/平 80人以上(外内) 実戦報告会は動画視聴で行った 実戦報告会は動画視聴で行った 実戦報告会は動画視聴で行った (大戦を 全球を 1 大いった (大田族を実施) たいった (本会国族を実施) たいった		H	,,,,, i ni ma 4. 00/03 El						
5年 ◇ 団族市 中部 届 (ア・ケート) 1回 / 年 とても良かった・よかっ # ◆ 耳族を中性! かかった # ◆ 耳族を中性! かかった		4	4 集合研修参加人数(実践報告会含む平均)		1回/年	80人以上(院内)		今年度は実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った	今年度は実施しなかった 実戦報告会は動画視聴で行った
		L					/		
ESUPERIOR			5 集合研修内容評価(アンケート)		1回/年			集合研修を実施しなかった	集合研修を実施しなかった
	1		1			/590%以上			

【2021各チーム等指標】 \*各チームで「看護の質」評価として必ずデータを扱うもの (毎年、評価すべき指標)

感染対策 RST	2 3 4 5 6 1 2 3 5	手指消毒薬使用量(目標使用量の達成度) MRSA新検出数 計刻し切創作数 CLABSI発生率/使用比(中心静脈) UTI発生率/使用比(尿路カテ) VAP発生率/使用比(呼吸器) 呼吸ケアチーム介入患者数 ラウンド件数	感染対策室	年間	40% 90 30 1.1/0.48	29.71% 33 17	33.10% 74 29	
RST	3 4 5 6 1 2 3 5 6 7	針刺し・切創件数 CLABSI発生率(使用比(中心静脈) UTI発生率/使用比(尿路カテ) VAP発生率/使用比(呼吸器) 呼吸ケアチーム介入患者数 ラウンド件数	感染対策室		30	17	29	
RST	4 5 6 1 2 3 5 6 7	CLABSI発生率/使用比(中心静脈) UTI発生率/使用比(尿路カテ) VAP発生率/使用比(呼吸器) 呼吸ケアチーム介入患者数 ラウンド件数	感染対策室					
	5 6 1 2 3 5 6 7	UTI発生率/使用比(尿路カテ) VAP発生率/使用比(呼吸器) 呼吸ケアチーム介入患者数 ラウンド件数			1.1/0.40	0.00/0.34	0.00/0.34	0.00/0.
	1 2 3 5 6 7	呼吸ケアチーム介入患者数 ラウンド件数		半期	1.50/0.17	0.00/0.11	0.00/0.10	
	2 3 5 6 7	ラウンド件数			2.1/0.33	0.00/0.43	0.00/0.38	
	3 5 6 7				5以上	0	1	
	5 6 7	呼吸ケアチーム加算件数			5以上 2以上	0		
	6 7	呼吸ケアチーム介入患者の人工呼吸器						
	7	装着日数			70日以下	*	呼吸器装着中	
緩和ケア	0	呼吸ケアチーム介入患者の総入院日数		年間	120日以下	*	入院中	
緩和ケア		<u>呼吸ケアチーム介入患者の離脱率</u> 呼吸ケアチーム介入患者の人工呼吸器			100%	*	入院中	10
緩和ケア		再装着率			0%	*	装着中	
緩和ケア	9	気管切開患者ラウント・件数			70件以上	114	190	
緩和ケア	10	気管切開患者の気管切開に関するIA件			10件以下	3	5	
緩和ケア		<b></b>				40.0	83.0	99
- 緩和ケア		チーム介入依頼新規患者数 チームラウンド件数			前年度程度 前年度程度	212.0	487.0	596
緩和ケア		<u>ナームカンファレンス件数</u> チームカンファレンス件数			45	18.0	38.0	31
緩和ケア		がん患者指導管理料(1)件数			350	248.0	384.0	340
緩和ケア	5	がん 串 考 指 道 管 理 料 (2) 性 数			350	306.0	555.0	502
	6	がん性疼痛緩和指導管理料	緩和ケアチーム	年間	30%以上		15%	3
-		(林楽処万との比)						
		苦痛のスクリーニング未対応率			30%以下	23	21	
-		地域連携パス件数 外来での患者情報シート活用件数			7 40	0 105	219	1:
	_	<u> デスカンファレンス件数</u>			20	7	13	
III Own man.		リンパ浮腫指導管理料	リンパ浮腫外来	年間	前年度程度		157(1月末まで)	1
リンパ浮腫外来		リンパ浮腫外来のべ件数	(医療リンパドレナージセラピスト)	年間	前年度程度		86	
	1	がん化学療法に関するIA報告件数	が / ル尚唐さ ON		34件以下		16	
	2	ポート感染発生件数	がん化学療法CN		0		0	
がん化学療法		ⅣナースレベルIVA認定者数	IVナース育成検討会	年間	15名以上		29	;
		キャンサーボード検討症例数	キャンサーボード	1 1-3	100件以上		16	:
-		血管外漏出件数	チームオンコロジー		4件以下		6	
		外来化学療法中の非血液毒性grade3の件数 院内災害訓練回数			0	0	0	
災害対策		DMAT災害訓練·研修参加回数	庶務	年間	前年度増	1	1	
及日对來		災害支援ナース研修者数(看護部長室調	NEV 420	十四	前年度増	1	1	
		アンダートリアージ率		月別/年間	前年度改善	0.5%	0.5%	
トリアージ		トリアージナース認定者数(認定者数とする)	中処置	年間	前年度増	1	3	
		トリアージ苦情件数		月別/年間		0	0	
褥瘡対策		褥瘡推定発生率	褥瘡対策	3ヶ月	0.6%以下		0.50%	
<b>特</b> // 別 東		褥瘡有病率 褥瘡治癒率	特/信 刈 來	6ヶ月 年間	1.1%以下 35%以上		0.5 50	
		際にイ恩辛 嚥下チームラウンド件数			前年度増	6件	17件	
摂食・嚥下チーム		摂食機能療法件数	摂食・嚥下チーム	半期	前年度増	1303件	3992件	
		院内退院支援カンファレンス実施件数				113件(8月末)	530件	3
		終末期カンファレンス件数			前年度増	5件	7件	
心不全	3	個別患者教育指導件数	心不全チーム	半期	前年度増	36件	54件	
心不主	4	ADL維持向上体制加算人数	心小主ナーム	十州	前年度増	655人/2735件	1424人/5528件(1月末)	1565人6119件
		心臓病教室参加人数			前年度増	開催なし	開催なし	開催な
		退院支援加算件数			前年度増		292件	
シェクを禁せる		個別面接 外来(継続)·退院後 入院病床訪問	認定看護師	1年	200件以上		136	
心不全看護外来		電話訪問	(心不全)	1#	100件以上 前年度増		137 93	
		せん妄ケア加算(2020年新設)			<u> </u>	3432(7月末)	9084(1月末)	
		認知症ケア加算件数			前年度増	237(8月末)	526(1月末)	
高齢者総合支援チーム		介入依頼件数	高齢者総合	6ヶ月	前年度増	527	1039	
	4	認知症ラウンド件数	支援チーム		前年度増	708	1353	2
	5	認知症・せん妄対策カンファレンス件数			前年度増	18	36	
		IA報告件数			前年度程度	1728件(9月末)	2757件	
		医療事故報告件数		11/ 445	前年度減	23件(9月末)	37件	
医療安全対策チーム		事故分析件数	医療安全対策室	半期	前年度減	17件(9月末)	32件	
-		(看護部関連)皆さまの声報告件数 苦情報告件数			良い件数の埋	F良い報告15件(9月末) 26件(9月末)	件良い報告27件(1月末) 55件(1月末)	65(良い25
		苦情報告件敛 糖尿病透析予防指導管理料算定件数			前年度減	26件(9月末)	20計(1月末)	
-		糖尿病地域連携パス使用患者数			前年度減	4.0	7.0	
		院内勉強会参加人数		1ヶ月	50名/1回のみ	0.0	0	
禁尿点で (		糖尿病関連IA件数	糖尿病		前年度減	109件	169件	
糖尿病チーム	5	糖尿病教室参加人数	チーム		100名以上	0.0	0	
		糖尿病チームコンサル件数		1年	25件以上	34件	55件	
		フットケア件数			前年度減	23件	37件	
		療養指導件数		1ヶ月		ト106 件/実績326件	コスト172件/実績592件	コスト132件/実績53
		肝臓病教室参加人数		2ヶ月	前年度増			
		肝臓病教室参加患者満足度 B・C型旺炎ウイルスキャリア考受診察		2ヶ月 1年	前年度改善		49.30%	66.
ASA肝臓チーム		B・C型肝炎ウイルスキャリア者受診率 針刺し事故感染者フォロー率	肝臓病チーム	1年	前年度改善 前年度改善	1名33%	49.30% 4名75%	
-		野型の 野型の 野型の 野型の 野型の 野型の 野型の 野型の		14	前年度增	1433%	4位73%	340
•		医療者への院内勉強会参加人数			前年度増			
助産外来		延べ助産外来実施件数(4月~3月)	産婦人科外来	6ヶ月	実施件数/	助産外来120件 分娩件数224件	助産外来222件 分娩件数384件	助産外来 210件 分娩件数 411件
物忘れ外来	1	延べ外来件数(4月~2月)	もの忘れ外来(神内)	1年	前年度増	273		446
		介入患者数			前年度増		140	
排尿ケアチーム		排尿自立指導料加算回数	排尿ケアチーム	1年	250回以上		179	
ļ	3	排尿自立度の改善人数			80%以上		81%	
	1	入室患者の介入患者割合	早期リハチーム	1年	30%以上	90名 25%	187名 26.9%	224名 35.5
早期リハチーム					前年度増	90名 25% 94件/月	92件/月	•

### 【看護外来等件数推移】

		H29(2017)	H30(2018)	令和元年(2019)	令和2(2020)	令和3(2021)
心不全看護外 来	慢性心不全認定Ns	253	177	134	106	136
助産外来	N3、産婦人科外来	76	102	208	189	222
もの忘れ外来	認知症ケア認定Ns	775	701	648	446	515
ストーマ外来	WOC認定Ns	593	618	573	339	340
リンパ浮腫外来	癌性疼痛認定Ns	117	54	87	61	86
療養相談				480	538	621
フットケア	DM認定Ns			71	30	77
透析予防				23	9	4
性宁仁为(山)应)	延べ回数		100	83	71	140
特定行為(山﨑)	対象者数		14	27	21	27
特定行為(小林)	延べ回数			36	69	72
付近11荷(小杯)	対象者数			29		58
特定行為(杉本)	延べ回数			2	0	0
付近11荷(杉本) 	対象者数			2	0	0
				特定行為(神田)	延べ回数	9
				付近11荷(仲田)	対象者数	9
				特定行為(長見)	延べ回数	15
				付此11局(女兄 <i>)</i>   	対象者数	15
				性宁行为(文益)	延べ回数	0
				特定行為(斉藤)	対象者数	0

#### 5. 看護部教育

#### 1)2021年度教育計画

#### 広島市立安佐市民病院 看護部

			3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レベルI	新人	看護職員研修		集合研修· 導入研修 初期研修 I	集合研修・ 初期研修Ⅱ	集合研修(8/18) (13:00~16:45)	集合研修(7/2) (13:30~16:45)	3	集合研修(9/17) (13:00~16:45)	集合研修(10/15) (8:30~17:15)	集合研修(11/19) (14:00~16:45)	集合研修(12/3 ) (8:30~17:15)	レベル I :1年の振り返 り (1/21)(14:00~ 15:30)	シミュレーション研修(2/9) (1G 10:00~12:00・ 2G14:00~16:00) WAPセンター	
		必須研修	■プリセプター 研修(各部署に て)	■看護と倫理 動画視聴 視聴期間(5月~7 月)		■メンパーシップ研修1回目 (1G:6/11 2G: <mark>6/24</mark> )				■看護過程の展開 (1G10/1 2G10/7)	■メンパーシップ研修2回 目 (1G11/18 2G11/30)				
		がん看護			■講義 1回目 (195/24 講堂 295/26車庫2階)			•	■講義・演習2回目 (1G9/16 2G9/30)						
ペルⅡ 30~16:00	(2コース以上)専門別選択研修	入退院支援			■講義(5/20 )										
	人以上)	認知症者護				■講義1回目 ( 6/7 )						■講義・グループワーク2回目 (12/6)			
		救急看護								■講義・ロールプレイング (1G10/26 2G10/29)			■講義・ロールプレイン グ (1G1/14 2G1/20)		
		必須研修		■研究のプロセス I :助画視聴 視聴期間(5月~7 月)		ダーシップ研修 1回目 /21 2G6/3)	■看護診斯 1回目 (1G7/1 2G7/7)			■看護診斯 2回目 (1G10/18 2G10/22 )	■リーダーシップ研修 2回目(1G 11/1 2 G11/8)				
	,	2/3(W) #P			■リフレクション研修 (1G5/28 2G5/31)										
		がん看護		■講義1回目(4/28)						■講義・演習2回目 (10/12)					
		がん化学療法		■講義1回目(4/30)					■講義・事例検討 2回目(9/28)						
	専門	入退院支援				■講義・グループワーク 1回目(1G6/2 講堂 2G6/4 3階会議室)					国事例発表グループワー ク 2回目(1G11/17 3階会議 室				
レベル亜 30~16:00	温択	教急看護								■講義・演習2回目(10/4)			■欝義・演習1回目 (1/24)		
	新修(3	重症患者看護			■講義1回目 (5/11 3階会議室)	■講義2回目(6/23)				■グループワーク3回目 (10/8)					
	コース以上	認知症看護			■講義・グループワー ク 1回目(5/25)						■講義・グループワーク (11/26)				
	£	感染管理				■講義1回目 (6/14)					■講義・グループワーク 2回目(11/12)				
		慢性疾患者護				■臍養・グループワーク 1回目(6/8 3階会議室)						■講義·演習2回目(12/13)			
		摂食職下障害者 護				■講義1回目(6/28)		ı	■講義・演習2回目 (9/27)						
		必須研修			■目標管理研修1回目 (5 /12 )	■研究における統計学の基礎 1回目 (6/9車庫2階) ※または看護研究入門 I・I・I(看護協会)	■問題解決技法の基礎 1回目(7/9)			国研究における統計学の 基礎 2回目(10/20) 3階会議室	■研究におけるプレゼン テーション(11/24)	■問題解決技法の基礎2回目 (12/20)			
										■目標管理研修 2回目 (10/27)					
ノベルⅣ 30~16:00	2 1	がん看護			■講義1回目 (5/19 3階会議室)						■事例検討2回目(11/9)				
	(2コース選択)専門別選択研修	入退院支援			■講義・グループワー ク 1回目(5/17)							■講義・グループワーク2回目 (12/24)			
	火修	重症患者看護				■講養1回目(6/29)						■講義·演習2回目(12/2)			
レベルV	必須研修	院外研修		I	I		1	①個人	で選択した出張研修:		・ 材育成など)	1	ı		

RC	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3Д
集合研修 17:00~18:00	□院長·看護部長 (4 /20 )										口看護研究実践報告 2 /5(土) 9時~13時	
教育担当主任 賽地指導者研修											■2/7 · 25	■3/4
各種委員 必须研修		口感染対策 (5/21)	□安全研修放射線(6/11) □医療安全研修(6/25)			口褥瘡対策(9/29)	□医療安全研修 (10/22 )	□医療安全・感染研修 (11/17 )	口医療安全 (12/17)	口接過研修(1/21)	□医療安全研修(2/18)	
17:15~18:15							口安全研修放射線 (10/14)	口部知症ケア(11/4 )		口排尿ケア研修 (1/28)		
ブリセプター研修(14:30~16:00)		■プリセプター研修 (5/10)				■プリセプター会1回目 (9/29)			■プリセプター会2回目 (12/22)			
機構本部主催研修		■新師長研修: 会議ファシリテーション (5/21)	■新主任研修: リーダーシップ研修 (6/28)	■プレゼンテーション研 修 (7/2)					■キャリアデザインとキャリア 開発 :ラダーⅡ取得者研修・卒後4 年目 対象者 (12/10・12/17)		■ブレゼンテーション フォローアップ研修(2/15) ■新師長フォローアップ研修 (2/18)	■新主任フォローアップ研 修(3/4) ■プリセプター研修(3/14)
看腹補助者研修	自合同研修(4/27) 医療制度の概要 看離構助業務 個人情報の保護 ①11:00~12:00 ②13:00~14:00 ③14:15~15:15	國合同研修(5/11) 医療安全 ①11:00~12:00 ②13:00~14:00 ③14:15~15:15	■ナースエイド研修(6/9) ①11:00~12:00 ②14:15~15:15				■合同研修 (10/13) (1)1:00~12:00 (2)13:00~14:00 (3)14:15~15:15	■合同研修 (11/4) ①11:00~12:00 ②13:00~14:00 ③14:15~15:15				
			■主任管理研修Ⅱ 看護管理 ③-1(6/21図書棟会議室 )	■主任管理研修 II 看護倫理③-1 (7/6 車庫2階)		■主任管理研修Ⅱ 看護管理 ③-2 (9/24 3階会議室)	■主任管理研修 I 看護マネージメントの基礎 ① (10/6 3階会議室)	■主任管理研修 I 看護マネジメントの基礎(2 (11/22)	■主任管理研修Ⅱ )人材育成③-2 (12/14 3階会議室)			
主任管理研修 (14:30~16:00)			■トピックス メンタルヘルス (6/25)				■主任管理研修Ⅱ 人材育成③-1 (10/14)	■主任管理研修Ⅱ 看護管理③-3(11/15)	■主任管理研修Ⅱ 看護倫理③-3 (12/9)	■主任管理研修Ⅱ 人材育成③-3 (1/17 )		
							■主任管理研修Ⅱ 看護倫理③-2 (10/25)	■トピックス コンフリクト (11/25)	■主任看護研修Ⅲ 経営学②→1(12/1 3階会議 室)	■主任看護研修Ⅲ 経営学②-2 (1/13)		
師長マネジメント研修 (17:00~18:00)		□(5/18)	□(6/15)	□(7/2 <b>0</b> )	□(8/17 )	□(9/21 )	□(10/19 )	□(11/16 )	□(12/21)	□(1/18)	□(2/15)	□(3/15)

■時間内研修 □時間外対応研修

2) 2021年度 新人看護職員研修年間プログラム

広島市立安佐市民病院 看護部

					貝切修牛间ノ						_	広島中立女佐中民病院 有護部	
			4月~5月		6月	7~8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	到達指標	1. 安佐市民病院	の概要を知り、組織の一員と	しての役割を理解	し行動できる 2. 基本的	3看護の知識、技術	5、態度を身につ	け、安全確実な看護技術が実践	できる 3. 基本的な看	護過程の展開ができる	4. 職業人としての接週	・マナーを身につけ、健康管理ができる	
		導入研修 (2日間) 4/6·7	初期研修 I (8日) 4/8~4/20	初期研修 II (15日) 4/23~5/21									
	基本姿勢と態度 基本姿勢と態度	□職業人・社会人とし □継続教育(新人看) □教育体系(院内教育 □メンタルサポート(4 □看護倫理(4/5)	護職員研修について) (4/2) 等・キャリアラダー・IV育成プログ /22)		□2ヶ月目の振り返り (6/18)			口6ヶ月目の振り返り(10/15)		□9ヶ月目の振り返り (12/3)			
	技	リティ・ 接遇・医療 □標準予防策、感染 □注射・与薬時の患: □吸引技術(4/21) □薬剤の基礎知識② □栄養管理の基礎知 □インスリンの基礎 対	者誤認防止(4/8) 部署OJT 演習:部署OJT )血管外漏出時の対応(4/22) ]誠(4/22) ロ誠(4/22)		□監視モニターの基本的な 取り扱い (6/18) □教急蘇生 (6~8月)部署OJT	□輸血管理(7/2) □高齢者を取り巻 〈環境と看護(7/2)	□フィジカルアセ スメント (9/17) □排尿ケアの概 要(9/17)	□看取りの看護(10/15) □放射線検査・治療の看護	ロ与薬管理フォローアッ ブ研修 (11/19)	□職業感染防止と アウトブレイク (12/3) □輪液・シリンジポンプ フォローアップ研修 (12/3)		□ 救急蘇生フォローアップ (各部署にて実施) □シミュレーション研修(2/9)	
	管安	口輸液・シリンジ・ポ゚ンプ゚の 輸液・ラ	看護(4/21) ァア(5~7月)部署OJT ―――― D適正使用・ ラインの適正使用(5/6) 5/6)・静脈血管確保(5/6)部署・	OJT	□医療ガスの適正使用	<del></del>				□薬剤暴露防止(12/3)			
	理全	口区旅女主C争以的	11 (4/1)		(6/18)					口采用泰路防止(12/3)			
管理的	報 管 理	□看護必要度概要(f □看護必要度の操作 □病院総合情報シス		DJT				口看護記録フォローアップ研修 (10/15)		口病院総合情報システム フォローアップ研修 (12/3)			
側面	管業 理務	□看護業務基準・手	順について(4/2)										
ш	薬剤等の管理	□薬剤の基礎知識①	)(4/5)										
	災災 管害 理防					□災害·防災管理 (7/2)	口防災研修(防災	センター): 秋以降					
		□看護記録 (4/5) □クリニカルパスの根□看護診断 (5/7)部	褒要・入力(4/23)部署OJT 署OJT										
	そ の 他	□病院の中核的機能 □交代夜勤を快適に	について (4/1) 過ごすために (5/6)							□地域医療連携室の取り組み(12/3)			
	研 <i>ダ</i> 修										ロレベル I:自己の看護 の振り返り(1/21)		
	評価(提出物)	★集合研修:振り返り	シート	★看護記録・電子だ ルテ入力 チェックリスト評価 (5/ )	★患者体験レポート	★看護記録・電子カルテ入力 チェックリスト評価 (8/ )		★新人看護技術評価 ★新人看護技術評価 ★新人看護職員研修: 管理的側面接 を行い、達成度の確認や今後の取り組みを確認する メ級制度のでは、大一シングスキルへ入力する)、本看護記録を電子ルトテ入力 チェックリスト評価 (10/) 看護記録整本 電子ルトラスカ・ラギー受検にむけた取り組み		★新人看護技術評価 (ナーシングスキルへ入 力する) ★ラダー受検: レベル I (課題提出)		★新人看護珠病評価 ★新人看護珠員研修:管理的側面 ※プリセプター・主任:師長と面接を行い、 達成度の確認や今後の取り組みを確認する ★継続調査アンケート (技術:管理面評価・アンケートは、ナーシン グスキルへ入力する)	•

### 3)資格等

### 2021年度3月末現在

資格	人数	備考
ファースト修了者	88	看護協会
セカンド修了者	9	看護協会
サード修了者	3	看護協会
認定看護師	17	看護協会
特定行為研修	6	看護協会
リスクマネージャー資格	5	病院協会・看護協会
糖尿病療法士	9	学会認定
NST	35	学会認定
呼吸療法士	10	学会認定
臓器移植コーディネーター	6	大学エクステンション
肝臓病コーディネーター	9	広島県
特任肝疾患コーディネーター	2	広島県
Dマット隊員	4	広島県
災害支援ナース	7	看護協会
臨床輸血看護師	2	学会認定
新生児蘇生法コース	28	学会認定
助産師ラダーⅢ	3	看護協会
看護教員資格者	3	看護教員養成講習会
実習指導者講習会修了者	13	看護協会
修士	3	大学

### 【院内資格】

### キャリアラダー

	認定者数
キャリアラダー I	93
キャリアラダー II	183
キャリアラダーⅢ	97
キャリアラダーⅣ	11

### マネジメントラダー

	認定者数
マネジメントラダー I	38
マネジメントラダー Ⅱ	30
マネジメントラダーⅢ	4
マネジメントラダーⅣ	2
マネジメントラダーV	1

### Ⅳ(静脈注射)ナース

	延べ人数	備考
レベル I	565	指導の下静脈注射
レベルⅡ	538	化学療法以外、輸血実施可
レベルⅢ	497	ポート針挿入
レベルIV A	232	化学療法投与
レベルⅣ B	277	造影剤投与
インストラクターレベルⅢ	78	レベルⅢまでの支援
インストラクターレベルⅣ A	25	レベルIV Aの支援

#### 6.看護活動

\* 学会等の発表、講師詳細、座長は別に示す

分野	1年度認定看護	師活動			
		取得年/職位		主な活動内容	数值
	神田 光太郎	2010(H22)年		褥瘡研修: 新人研修のための褥瘡リンクナース教育	年1回
皮		専従看護師	г⇔н	IVナース教育:固定法 場合同診(内皮対反・薬剤毎・管理労業士・手護毎)	年3回 週1回
膚		主任看護師	阮内	褥瘡回診(皮膚科医・薬剤師・管理栄養士・看護師)  ストーマ外来	開院日
排				本作一くが不   褥瘡予防・管理カンファレンス	週1回
泄				日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会評議委員	旭「日
ケア			D스 네	中国・四国ストーマリハビリテーション研究会 幹事	
,			院外	中国ストーマリハビリテーション実行委員	
				院外講師	
	森合 真治	2014(H26)年		感染対策項目別ラウンド	ラウンド回数4回/月
		主任看護師		感染症ラウンド	ラウンド回数2回/月
				環境ラウンド	ラウンド回数1回/月
				感染管理地域ネットワーク 院内感染対策員会	4回/年 1回/月
			院内	ICT会議	1回/週
				ICT院内研修(全職員対象)	2回/年
				感染症発生時(結核、多剤耐性菌など)の対応	4件/月
				COVID-19感染対策の指導、教育、発生時の対応、マニュアル作成	通年
感				病院移転による感染対策、中央材料室に関する協議、書類、マニュアル作成など	通年
染 管			院外	広島感染防止及び滅菌業務研究会委員	
理			りてフト	地域の医療施設からの感染対策に関する相談対応	5回/年
_	斉藤 貴志	2021(R3)年		院内感染ラウンド、ICT巡視	2回/週
	1	看護師		手術部位感染サーベイランス	年間を通して
	1		院内	中心静脈ライン関連感染症サーベイランス	年間を通して
				院内感染対策委員会:4チームのチーム活動 抗菌薬適正使用支援チーム活動	12回/年  1回/週
				抗国条週正使用又族ゲーム治動  COVID-19感染対策全般の活動	「凹/迥  年間を通して
				地域ネットワークWEB会議	4回/年
			院外	地域連携加算施設からのメール相談	4回/年
			15071	広島院内感染対策研究会の運営協力	年間を通して
	長見 由美	2013(H24)年		看護職に対して心肺蘇生研修:出前講座	職員の70%の参加
		主任看護師		院内研修講師(ラダー研修・新人研修)	
				全職員に対して当院の災害についての役割	
				ビデオ・パワーポイント作成し研修	1回/年
			n-t	看護職に対して二次救命処置のガイドラインについて ビデオを作成し研修	4 E /F
			阮内	院内スタッフへの挿管介助研修:出前講座 研修医ACLS インストラクター	1回/年
救				総合診療部トリアージ委員会(トリアージナース育成を含む)	
急				災害対策委員会	6回/年
看 護					4回/年
豉				修を含む)	
				院外講師	
				・災害支援ナース育成研修のインストラクター	
	1			大日文版   八日本の一日   1000	
			院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター	Ø 10 /5
			院外	<ul><li>・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター</li><li>・エイド研修のインストラクター</li></ul>	各1回/年
			院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター	各1回/年
		2011 (H23)年	院外	<ul><li>・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター</li><li>・エイド研修のインストラクター</li></ul>	各1回/年 187人-584件
		2011 (H23) 年 主任看護師	院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター ・エイド研修のインストラクター 学会参加 早期離床チームの取組み:入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド	187人·584件 1件
集中				・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター ・エイド研修のインストラクター 学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド	187人·584件 1件 190件
中 ケ	鈴木美香		院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター ・エイド研修のインストラクター 学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド	187人·584件 1件 190件 38回·105件
中				・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター ・エイド研修のインストラクター 学会参加 早期離床チームの取組み:入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回
中 ケ				・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター ・エイド研修のインストラクター 学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド	187人·584件 1件 190件 38回·105件
中 ケ	鈴木美香		院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター ・エイド研修のインストラクター 学会参加 早期離床チームの取組み:入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回
中 ケ	鈴木美香	主任看護師	院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会) IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回 1回 4回/年 3回/年
中ケアがん	鈴木美香	主任看護師 2011(H23)年	院内院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月
中ケア がん化	鈴木美香	主任看護師 2011(H23)年	院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回 1回 4回/年 3回/年
中ケア がん化学	鈴木美香	主任看護師 2011(H23)年	院内院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月
中ケア がん化学療	鈴木美香	主任看護師 2011(H23)年	院内院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアル改定	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月
中ケア がん化学	鈴木美香	主任看護師 2011(H23)年	院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアル改定 院内研修講師	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月 6回/年
中ケア がん化学療	鈴木美香 小原 由里	主任看護師 2011(H23)年 主任看護師	院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド院内新人研修・コース別研修担当院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修がん診療検討委員キャンサーボード症例検討レジメン検討委員会各レジメン・薬剤投与マニュアル作成薬物療法センターマニュアルで成業物療法センターマニュアル改定院内研修講師	187人·584件 1件 190件 38回·105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/年 2回/年
中ケア がん化学療	鈴木美香 小原 由里	主任看護師 2011(H23)年 主任看護師 2008(H20)年	院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド院内新人研修・コース別研修担当院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修がん診療検討委員キャンサーボード症例検討レジメン検討委員会とレジメン・薬剤投与マニュアル作成薬物療法センターマニュアル改定院内研修講師 学会参加 がん患者カウンセリング	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/年 2回/年 1回/年 がん患者指導管理
中ケア がん化学療	鈴木美香 小原 由里	主任看護師 2011(H23)年 主任看護師	院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド院内新人研修・コース別研修担当院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修がん診療検討委員キャンサーボード症例検討レジメン検討委員会各レジメン・薬剤投与マニュアル作成薬物療法センターマニュアル改定院内研修講師学会参加がん患者カウンセリング緩和ケアチーム活動	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/年 2回/年 1回/年 がん患者指導管理 12回/年
中ケア がん化学療	鈴木美香 小原 由里	主任看護師 2011(H23)年 主任看護師 2008(H20)年	院外院内院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアル改定 院内研修講師 学会参加  がん患者カウンセリング 緩和ケアチーム活動 医師緩和ケア研修会	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 2回/年 1回/年 がん患者指導管理 12回/年 10/年
中ケア がん化学療	鈴木美香 小原 由里	主任看護師 2011(H23)年 主任看護師 2008(H20)年	院外院内院外院内院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアル改定 院内研修講師 学会参加  がん患者カウンセリング 緩和ケアチーム活動 医師緩和ケアチーム活動 医師緩和ケア研修会 ラダーがん看護1	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 がん患者指導管理 12回/年 1回/年 1回/年
中ケアがん化学療法	鈴木美香 小原 由里	主任看護師 2011(H23)年 主任看護師 2008(H20)年	院外院内院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアルで成	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 がん患者指導管理 12回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
中ケア がん化学療法 緩	给木美香 小原 由里 伊藤 美幸	主任看護師 2011(H23)年 主任看護師 2008(H20)年	院外院外院外院外院外	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド院内新人研修・コース別研修担当院外研修講師(看護協会) IVナース育成プログラムにおける研修がん診療検討委員 ドン・ス育成プログラムにおける研修がん診療検討委員会 をレジメン・薬剤投与マニュアル作成薬物療法センターマニュアル作成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターブがの表謝に関係を表別である。	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 がん患者指導管理 12回/年 1回/年 10/年
中ケア がん化学療法 緩和	给木美香 小原 由里 伊藤 美幸	主任看護師  2011 (H23) 年 主任看護師  2008(H20) 年 主任看護師	院外院内院外院内院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド院内新人研修・コース別研修担当院外研修講師(看護協会) IVナース育成プログラムにおける研修がん診療検討委員キャンサーボード症例検討レジメン検討委員会各レジメン・薬剤投与マニュアル作成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアル改定院内研修講師学会参加がん患者カウンセリング緩和ケアチーム活動医師緩和ケア研修会ラダーがん看護1日本緩和医療学会広島県がんりハビリ研修会院内研修講師	187人・584件 1件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 1回/年 がん患者指導管理 12回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
中ケア がん化学療法 緩	给木美香 小原 由里 伊藤 美幸	主任看護師  2011(H23)年 主任看護師  2008(H20)年 主任看護師  2011(H23)年	院内院外院内院外院内院外院内院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド院内新人研修・コース別研修担当院外研修講師(看護協会) IVナース育成プログラムにおける研修がん診療検討委員 ドン・ス育成プログラムにおける研修がん診療検討委員会 をレジメン・薬剤投与マニュアル作成薬物療法センターマニュアル作成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成薬物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターマニュアルで成素物療法センターブがの表謝に関係を表別である。	187人・584件 1件 1件 190件 38回・105件 7回 1回  4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1
中ケア がん化学療法 緩和ケ	给木美香 小原 由里 伊藤 美幸	主任看護師  2011(H23)年 主任看護師  2008(H20)年 主任看護師  2011(H23)年	院内院外院内院外院内院外院内院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 名レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアル改定 院内研修講師 学会参加  がん患者カウンセリング 緩和ケアチーム活動 医師緩和ケア研修会 ラダーがん看護1 日本緩和医療学会 広島県がんリハビリ研修会 院内研修講師 遠院支援委員会 学会参加 広島県緩和ケア推進会議委員	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/年 1回/年 11回/年
中ケア がん化学療法 緩和ケ	给木美香 小原 由里 伊藤 美幸	主任看護師  2011(H23)年 主任看護師  2008(H20)年 主任看護師  2011(H23)年	院内院外院内院外院内院外院内院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアル 中成 薬物療法センター マニュアル 改定 院内研修講師 学会参加 がん患者カウンセリング 緩和ケアチーム活動 医師緩和ケアチーム活動 医師緩和ケアの修会 ラダーがん看護1 日本緩和医療学会 広島県がんリハビリ研修会 院内研修講師 退院支援委員会 学会参加 広島県緩和ケア推進会議委員 ラダーがん看護講師	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回  4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 がん患者指導管理 12回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1
中ケア がん化学療法 緩和ケ	会 小原 中藤 美 本 大田 大田	主任看護師  2011(H23)年 主任看護師  2008(H20)年 主任看護師  2011(H23)年	院内院外院内院外院内院外院内院外院内	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加 早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド院内新人研修・コース別研修担当院外所修講師(看護協会) IVナース育成プログラムにおける研修がん診療検討委員会というが、といまりを開始を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回 4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 1回/年 11回/年
中ケア がん化学療法 緩和ケ	会 小原 中藤 美 本 大田 大田	主任看護師  2011(H23)年 主任看護師  2008(H20)年 主任看護師  2011(H23)年 看護師長	院内院内院内院外院院院院院	・指導者のための心肺蘇生研修のインストラクター・エイド研修のインストラクター学会参加  早期離床チームの取組み・入室48時間以内のリハビリ介入 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した横断的ラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 院外研修講師(看護協会)  IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 各レジメン・薬剤投与マニュアル作成 薬物療法センター マニュアル 中成 薬物療法センター マニュアル 改定 院内研修講師 学会参加 がん患者カウンセリング 緩和ケアチーム活動 医師緩和ケアチーム活動 医師緩和ケアの修会 ラダーがん看護1 日本緩和医療学会 広島県がんリハビリ研修会 院内研修講師 退院支援委員会 学会参加 広島県緩和ケア推進会議委員 ラダーがん看護講師	187人・584件 1件 190件 38回・105件 7回 1回  4回/年 3回/年 1回/月 6回/年 1回/年 10/年 10/年 10/年 10/年 10/年 10/年 10/年 10

	升田	志保	2013(H25)年		がん患者カウンセリング	309件/年
が			主任看護師		緩和ケアチームラウンド	487件/年
ん 性				院内	緩和ケアチームカンファレンス	40回/年
疼				וייזעו	緩和ケアチーム回診	38回/年
痛					リンパ浮腫外来	86件/年
看					院内研修講師	3回/年
護				院外	院外講師	1回/年
				りむりて	学会参加	1回/年
摂	杉本	みほ	2010(H22)年		嚥下チーム回診	週1回
食			主任看護師		ラダー専門別研修 摂食嚥下障害看護コース	年2回
嚥				院内	新人研修 (摂食嚥下障害看護 口腔ケア)	年1回
下					誤嚥窒息防止プロトコール作成	1
障					誤嚥窒息防止プロトコール 出前講義	年6回
害			2019(R1)年度		日本嚥下医学会共同演者 当院における緊急入院患者への嚥下機能評価体制	1 3 1
看			特定行為研修 修了	院外	藝州北部多職種WEBカンファレンス	
護			195 ]			月1回
	小林	志津江	2013(H25)年		心不全看護外来	外来面接136件/年 電話93件/年
			主任看護師		入院患者病床訪問	137件/年
				n.LL.	心不全緩和ケアチームカンファレンス	1件/年
				院囚	RRTラウンド	63件/年
慢			2019(R1)年度		院内コース別・新人看護師研修講師	7回/年
性			特定行為研修		院内研修講師	6回/年
ıĽ›			修了		特定行為 院以平核業体	33件/6ヶ月 5回/年
不	Ī			院外	院外研修講師 心不全看護認定看護師教育課程 非常勤講師	5回/年  3回/年
全					心个主有複談定有護師教育課程 非常對講師  学会発表·参加	3回/年  1回/年•1回/年
看					子云光衣' 多加  特定行為研修指導者資格取得	
護	Ī				特定11 高切106 11 13 14 14 15 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	
	影山	紗季	2014(H26)年		キャリアラダー慢性疾患専門別研修講師	
			看護師	院内	心不全緩和ケアカンファレンス・介入	6件/年
					病床訪問(患者教育)	57件/年
	L			院外	院外研修講師	3件/年
	上石	久子	2014(H26)年		高齢者総合支援チーム委員	
			主任看護師		認知症ケア・せん妄対応チームラウンド	1457件/年
					認知症ケア・せん妄対策チームカンファレンス	42件/年
				院内	個別ラウンド件数	1398件/年
					院内研修講師	5回/年
					もの忘れ外来	195件/年
=20					認知症ケアマニュアル改定実施	
認					せん妄ケアマニュアル改定実施	1日/左
知 症				院外	学会参加  認知症地域連携パスワーキンググループメンバー	1回/年
	西川		2015(H27)年		高齢者総合支援チーム委員	
護	29711	14-1	主任看護師		認知症・せん妄対応ラウンド	活動日月4回
HX			工工工程成品		院内研修講師	4回/年
				DÇ 45	委員会研修	1回/年
				院内	認知症ケア加算の運用フローの修正	
					認知症ケアマニュアル改定実施	
					せん妄ケアマニュアル改定実施	
					脳卒中患者の転倒・転落に対するケアフロー導入と効果、今後の課題(実践報告会)	
	.1	卢卢人	0040(::05) =	院外	看護職員認知症対応力向上研修(ファシリテーター)	2回/年
	口品	「	2016 (H28)年		糖尿病チームメンバー	6 VB 4 vB 6
	Ī		主任看護師	p 스 ㅗ	糖尿病看護外来(療養相談・フットケア・透析予防)	毎週水曜日
	Ī			院内	RRTチーム	1回/週ラウンド
	Ī				チーム医療特定行為推進委員会	2回/年
	Ī				院内研修講師	4回/年
	Ī				日本糖尿病教育・看護学会研究推進委員	
糖	Ī				同上、将来検討委員	
尿					日本フットケア・足病医学会ガイドライン策定委員	
病					広島県地域保健対策協議会糖尿病対策専門委員会	
看	Ī				広島県糖尿病看護認定看護師会代表世話人	
護				院外	糖尿病腎不全看護研究会世話人	
				יו ל טפו	安佐糖尿病看護研究会代表世話人	
					学会発表	5回
					学会(講演・シンポジウム)	2回
					院外講師・ファシリテーター	11回
					執筆	1回
	<u></u>			<u> </u>	取材(看護協会ニュース)	1回
手	森脇	3 竜介	2021(R3)年		DVT対策フローチャートの作成	
術			看護師	院内	手術室体位マニュアル作成	
室	Ī			기기	周術期管理チーム	
看				L	術後訪問マニュアル作成	
護				院外		
が	長屋	由起子	2020(R2)年		院内研修講師	4回/年
かん			主任看護師		ラダー教育委員会委員	年間を通して
専	Ī			院内	がん患者カウンセリング	
門	Ī				がん相談	
看					緩和ケア委員会委員	1回/月
	I		l	<b>—</b>		1
護師				院外	在宅緩和ケア推進ワーキング会議	2回/年

# 2) 2021年度看護部学会発表等

#### <学会発表>

〇:発表者

No	月	日	部署	発表者	演題名	学会名(開催地)
1	8	20	ICU	○中崎 あかね 高阪 友加 大下 敬子 上田 淳子	ICUにおけるドレーンチューブ類の 自己抜去についての検討	第25回日本看護管理学会学術集会
2	9	10	南6病棟	〇西本田 三志川村橋 立川村橋 中高神 東 日野目 あゆみ	頸椎・腰椎手術患者に対する排尿状態の実態調査	排尿機能学会
3	10	10	南2病棟	〇小林 志津江	慢性心不全の維持期から終末期へ移行した患者に対して 状態変化に応じたACP支援が行えた一症例	第18回日本循環器看護学会学術医集 会
4	10 ~ 11	16~24	放射線科	○河野 恵	手術室看護師のケアリングを向上させる要因 ~トランスパーソナルな関係に焦点をおいて~	第35回手術看護学科
5	10 ~ 11	10/16 ~ 11/24	中央手術室センター	〇上野 健太 河野 恵 寺内 悦子	手術室看護師の術前情報収集に関する 課題の明確化	第35回日本手術看護学会年次大会
6	11	4	入退院 支援室	〇永原 有紀 藤川 厚美 松中 裕子	退院支援における患者・家族の 意思決定へのアプローチ 〜効果的な初回面談を検討する〜	第59回全国自治体病院学会
7	11	4	中央処置室	○池邊 史惠 福川 恭子 三宅 智子 山崎 優介	救急外来におけるCOVID-19感染対策の現状と課題 -環境面・教育面に焦点を当てて-	第59回全国自治体病院学会
8	11	4	中央処置室	○福川 恭子 三宅 智子 山崎 優介	教急外来におけるSPD医療材料コスト削減に向けた取り組 み	第59回全国自治体病院学会
9	11 ~ 12	11/22 ~ 12/21	中央手術センター	〇畳 大輔	術後第5頚髄節麻痺を発症した患者への 効果的な療養支援実施に向けた研修会	日本リハビリテーション看護学会第33回学術大会
10	11 ~ 12	11/22 ~12/4	TQMセンター	〇前川 三奈 田村 真佐美 海田 恵子	緊急入院の持参薬取り扱い方法の現状と課題	第22回フォーラム 「医療の改善活動」全国大会
11	1	23	南2病棟	〇森川 なほみ 西本 愛	COVID-19患者受け入れ中の看護師ストレス調査 ~看護師のメンタルヘルス対策についての考察~	第38回安佐医学会
12	3		南2病棟	〇高橋 裕里 上田 淳子	COVID-19対応を行うことが看護師に及ぼす影響	日本医療災害学会
13	3		南7病棟	〇本地 実紗 畑間 久美	混合病棟における2年目看護師への移行期に抱える思いか ら導き出す支援方法の検討	広島県看護協会北支部看護研究発表 会

### <誌上発表>

Ν	o 部署	筆者	題名	雑誌名
	1 南2病棟	小林 志津江	心不全終末期と緩和ケアの実際	日総研:重症集中ケア 12.1月号特集

#### 3) 2021年度 学会·研修参加

	3) 20	J217 <del>4</del>	- 皮子云	▪研修参测	Ц		
		月	В	部署	演題名·用務名	研修参加者	開催地・発表(開催場所)
-	0001						
1	2021	5	24	S7	非がん患者の緩和ケア〜呼吸器疾患を中心に〜	小椋 恵子	広島県広島市
2				S2		森川 なほみ	
3				S5		山邊 愛	
4				S7		反田 珠絵	
5				N3		郡司 知子	1
6	2021	7	12~13	S8	認知症高齢者の看護実践に必要な知識	福本 絵里加	広島県広島市
7		, i	12 10	S6		早瀬 香織	72 Ltg 7(7 Ltg 1)
-							-
8				ICU		森原 大輔	
9				N6		中尾 由紀	
10				N4		中山 真由美	
11	2021	6	19~20	S2	第27回日本心臓リハピリテーション学会学術集会	小林 志津江	Web
12	2021	6	5	S5	第34回中国・四国ストーマリハビリテーション研究会	新志 春菜	Web
13		_	-	N5	20	森田 莉帆	
$\vdash$							1
14				N3		角谷 奈美	
15				ICU		市川 博美	
16	2021	8	1~31	N6	  重症度、医療、看護必要度評価者および院内指導者研修	松田 成美	ナンテク・セミナー
17	2021	٥	1~31	S6	里征及、区僚、有護必安及計画有のよい院内拍等有明修	森岡 美帆	オンラインセミナー
18				N4		吉木 邦江	1
19				中処置		新川 隼矢	1
_							
20		$\vdash$		S8		島根成美	±> = A + = 1
21	2021	6	20	看護部長室	うつ病にさせないためのアドバイザー養成会	近森 さつき	オンラインセミナー
22	2021	6	4~6	S5	第69回日本輸血·細胞治療学会学術集会	松永 佐予	Web
23	2021	6	11~13	外来2	第32回日本老年学会総会 日本老年第26回学術集会	上石 久子	Web
24	2021	6	17	N6	がん薬物療法の治療戦略の理解と治療を受ける患者への個別的な看護の展開	垰本 仁美	Web
25	2021	6	28	N5	第27回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	福中 真悠	Web
26		7	2.0	外来2	日本医療マネジメント学会学術集会		Web
_	2021	-	10			矢田 和美	
27	2021	7	18	S7	ファシリテーションスキル	反田 珠絵	広島県広島市
28	2021	7		N5	 第27回日本看護診断学術集会	栗原 絵美	オンラインセミナー
29	2021	,		N6	为7.000 中间	日野目 あゆみ	オンラインセミナー
30	2021	7		S7	災害支援ナース育成研修	高崎 俊	広島県広島市
31	2021	8	21~22	中処置	日本看護研究学会第47回学術集会	山崎 優介	オンライン
32	2021	8	1	S2	看護倫理の基本と倫理的感受性を育む教育、カンファレンスの活用	槌田 聖子	オンラインセミナー
-							
33	2021	8	2~4	S7	褥瘡予防と管理	眞鍋 志帆	広島県広島市
34	2021	8	21~22	N6	ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育のプログラム	岡野 巴美	広島県広島市
35	2021	8	28~29	ICU	第25回日本看護管理学会学術集会	中崎 あかね	オンライン
36	2021	9	1	N5	心不全患者の理解と看護ケア	宮川 莉奈	広島県広島市
37	2021	9	18~19	N5	第26回日本糖尿病教育看護学会学術集会	堀 一	オンライン
38	2021	9		S7	広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会	反田 珠絵	広島県広島市
_		9	18~19				
39	2021	-		中処置	第26回日本糖尿病教育看護学会学術集会	山崎 優介	オンライン
40	2021	9	9~11	S6	第28回日本排尿機能学会	白藤 千恵	オンライン
41	2021	9、10		ICU	感染管理(実践編)	作本 直美	広島県広島市
42	2021	10	22.23.28	N4	研修責任者研修	岩佐 由美	広島県広島市
43	2021	9, 10		入退院支援室	退院調整看護師養成研修	長田 有紀	広島県広島市
44	2021		30	S5		室川 亜紀	
		,,,			看護におけるリフレクション		広島県広島市
45				N3	かってロウェイな子並出人たった人	高田裕佳子	±, = /,
46		10	27	手術室	第35回日本手術看護学会年次大会	上野 健太	オンライン
47	2021	10	29	N3	 がん化学療法を受ける患者の看護ケア	木崎 有紗	Web
48	2021	, 0	20	外来2	WID	西川 雅子	1160
49	2021	10	8~9	N6	第28会日本輸血・細胞治療学会 秋季シンポジウム	松田 成美	オンライン
50	2021			S7		銭亀 彩香	
51	2021	11	29	N6	ACP	橋本 優	広島県広島市
-							太白旧大白十
52				入退院支援室		永原 有紀	奈良県奈良市
53	2021	11	4~5	中処置	第59回全国自治体病院学科	福川 恭子	Web
54	2021			中処置		池邊 史恵	1160
55	2021	11	3.7	S7	高齢者看護の基礎知識	仁井 沙也加	オンライン
56	2021	11		手術室	日本リハビリテーション学会 第33回学術大会	畳 大輔	オンライン
57	2021			S7	Control of the Contro	中矢 美生	*- * - *
-		11	1		病棟ナースができる退院支援		広島県広島市
58	2021			S5		新志 春菜	
59	2021	11	25	N6	第52回日本看護学会学術集会	佐藤 つぐみ	オンライン
60	2021	11	27~28	N5	第16回医療の質・安全学会学術集会	黒田 真弓	オンライン
61	2021		00 00	S5		山田 恵美	
62	2021	11	26~27	N5	第21回クリニカルパス学会学術集会	中村 知果	Web
-				S7		高木 淑枝	
63	2021	12	25		看護補助者の活用推進のための看護管理者研修		広島県広島市
64	2021			S4		櫻本 輝美	
65	2021	12		S2	特定行為研修指導者講習会	小林 志津江	Web 兵庫県明石市
66	2021	12	4~5	N6	第45回日本市の臨床研究会年次大会	西岡 由香	オンライン
67	2022	1	12~14	S2	実地指導者研修	秋田 千尋	広島県広島市
68	2022	1	19	外来2	在宅療養高齢者の意思決定支援とグリーフケア	青木 真理	オンライン
-							
69	2022	1	9	S7	第2回中国、四国ブロックDEMT技能維持研修	高崎 俊	広島県広島市
70	2022	2	11~12	医療連携室	第39回日本ストーマ排泄リハビリテーション学会総会	神田 光太郎	オンライン
71	2022	3	18.2	ICU	第49回日本集中治療医学会学術集会	鈴木 美香	オンライン
	_						

### 4) 2021年度 教育活動(非常勤講師その他)

		月	В		科目・研修会名等	場所	
1	2021	4	26	護師	安佐地区の糖尿病診療連携を考える会	TKPがーデンシティ広島	山崎優介
	2021	4	24	講師	コロプラストオンラインセミナー	安佐市民病院	神田 光太郎
	2021	5	11	護師	統合看護総論 I (看護管理)	広島市立看護専門学校	近森 さつき
	2021	5	15	講師	成人看護方法論 I (ストマケア)	広島市立看護専門学校	神田 光太郎
	2021	6	10	護師	成人看護方法論 I (心不全、心臓リハピリテーション)	広島市立看護専門学校	影山 紗季
	2021	6	14	護師	2020年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程	広島県看護協会	松原 朱美
	2021	6	17	護師	成人看護方法論 I (心不全、心臓リハビリテーション)	広島市立看護専門学校	影山 紗季
	2021	+-	27~8/30		ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム	広島県看護協会	サ田 志保
					新人ナース集合研修③看護実践に生かす		
	2021	7	19	講師	フィジカルアセスメント	広島県看護協会	鈴木 美香
	2021	8	27		看護職員認知症対策向上研修 	広島県看護協会	西川博子
	2021	9	5		看護職員認知症対策向上研修	福山市	西川博子
	2021	9	1	講師	復職支援研修	広島県看護協会	石崎 ひとみ
13	2021	9	7	講師	心不全患者の在宅支援	広島市立リハビリテーション病院	小林 志津江
14	2021	9	14	譜師	令和元年度認定看護師教育課程における非常勤講師 または特別講師就任	日本赤十字広島看護大学	杉本 みほ
15	2021	9	19		広島がんのリハピリテーション研修会	広島大学	伊藤 美幸
16	2021	10		語	統合看護総論 II (医療安全)	広島市立看護専門学校	田村 真佐美
17	2021	10	8	講師	いきいき子育てママのナースカフェ	安佐南区文化センター	原田 知子
18	2021	10	23	講師	安佐糖尿病看護研究会	TKPカ゚ーテ゚ンシティ広島	山崎 優介
19	2021	10		講師	統合看護総論:看護管理(感染管理)	広島市立看護専門学校	森合 真治
20	2021	11	16	講師	2020年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程	広島県看護協会	松原 朱美
21	2021	11	25	許	施設内高齢者の看取りケアについて	なごみの郷	西岡 由香
22	2021	12	10	講師	糖尿病性足海洋に対するチーム医療の重要性	パシフィコ横浜	山崎 優介
23	2021	11	6.20.27		認定看護管理者 ファーストレベル教育課程「統合演習 I」 の助言・指導	広島大学病院	近森 さつき
24	2021	11	3	講師	救急蘇生研修会	安佐北区総合福祉センター	長見 由美
25	2021						斉藤 誠
26	2021						上野 健太
27	2021	11	3		救急蘇生研修会	安佐北区総合福祉センター	中倉 恵美
28	2021						橋村 麗子
29	2021						眞鍋 志帆
30	2021	11	18	講師	安佐地区在宅心不全治療懇話会	ホテルグランヴィア広島	山崎 優介
31	2021	12	7	講師	認定看護師課程	学校法人川崎学園	小林 志津江
32	2021	12	8	講師	認定看護師課程	学校法人川崎学園	小林 志津江
33	2021	12	15	講師	認定看護師課程	学校法人川崎学園	小林 志津江
34	2021	12	10	講師	日本フットケア・足病医学会年次学術集会	パシフィコ横浜	山崎 優介
35	2021	12	12	講師	タスク・シフト/シェアに関する厚生労働省大臣指定講習会	広島市医師会看護専門学校	山崎 優介
36	2021	12	13	講師	アホ'ットシ'ャハ'ンダ'イアヘ'ティスケア	安佐市民病院	山崎 優介
37	2022	1		講師	芸北地域在宅緩和ケア研修会	芸北地域保健対策協議会	長屋 由起子
38	2022	1		講師	糖尿病の基礎知識	広島県看護連盟	山崎 優介
39	2022	1	23		教育担当研修	広島県看護協会	岩佐 有美
40	2022	2		講師	復職支援研修	広島県看護協会	石崎 ひとみ
41	2022	2	24	講師	患者と共に考える糖尿病療養支援	具市薬剤師会研修会	山崎 優介
42	2022	2	27	講師	糖尿病看護セミナー	広島レモンの会	山崎 優介
43	2022	2	27		芸北地域在宅緩和ケア研修会	芸北地域保健対策協議会	長屋 由起子
44	2022	3	5	講師	糖尿病看護認定看護師と救急看護認定看護師のための キャリアアップ難応	クレシウスリサーチセンター	山崎 優介
	2022	3	6	講師	キャリアアップ講座 心不全対応能力向上研修会	広島大学病院心不全センター	小林 志津江
40	LULL		J J	에다 다마	·····································	<b>一角の大力的が少いエピング</b>	17中心产业

# 5) 2021年度社会貢献

	社会的活動	名前	役割	主催
1	令和3年度在宅医療の人材(訪問看護)確保推進事業に係る看護師の相互交流派遣研修事業連絡会	松原 朱美	委員	広島県看護協会
2	広島県看護協会北支部理事	松原 朱美	理事	広島県看護協会
3	広島大学ファーストレベル教育課程運営・審査委員会	松原 朱美	委員	広島大学病院
4	広島県看護協会北支部 教育担当	野村 弘美	委員	広島県看護協会北支部
5	広島県看護協会看護師職能委員会	岩佐 有美	委員	広島県看護協会
6	日本手術看護学会中国地区広島分会役員会	寺内 悦子	役員	日本手術看護学会中国地区広島分会
7	在宅緩和ケア推進ワーキンググループ	長屋 由起子	委員	芸北地域保健対策協議会
8	広島県看護連盟広報担当	原田 美樹	委員	広島県看護連盟
9	糖尿病対策専門委員会	山崎 優介	委員	広島県地域保健対策協議会
10	広島県緩和ケア推進会議	矢田 和美	委員	広島県健康福祉局
11	日本フットケア・足病医学会ガイドライン委員会	山崎 優介	委員	日本フットケア・足病医学会

# 7. 2021年度臨地実習受入予定学校一覧

学校名	分野	延べ学生数
県立広島大学助産学専攻	助産学	36
広島市立看護専門学校 第一看護学科	基礎看護学Ⅰ、Ⅱ	246
	成人看護学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	0
	母性看護学	0
	老年看護学	0
	看護の統合と実践	264
広島市立看護専門学校第二看護学科	基礎看護学 I	0
	在宅看護論	12
	統合看護	0
安田女子大学看護学部	基礎看護学Ⅰ、Ⅱ	0
	成人看護学	0
	母性看護学	0
	助産学	0
日本赤十字広島看護大学 ヒューマンケアリングセンター	摂食嚥下障害看護認定看護師教育課程	0
島根県立大学	認知症看護認定教育課程	0
日本赤十字広島看護大学	小児看護学	0
	母性看護学	0
広島国際大学看護学部看護学科	統合看護学	0
穴吹医療大学校看護学科通信課程	基礎看護学	0
	成人看護学	0
	老年看護学	0
	母性看護学	0
	統合実習	0
日本医療学園付属東亜看護学院	専門分野Ⅱ (成人)	0
	(老年)	0
	(小児)	0
	(母性)	0
	看護の統合と実践	0
安佐准看護学院	基礎看護学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	0
	成人看護学	180
	老年看護学	0
	母性看護学	0
	小児看護学	0
総計		738